

2020年工業統計調査「横浜市結果速報」

製造品出荷額等は3年ぶりの減少

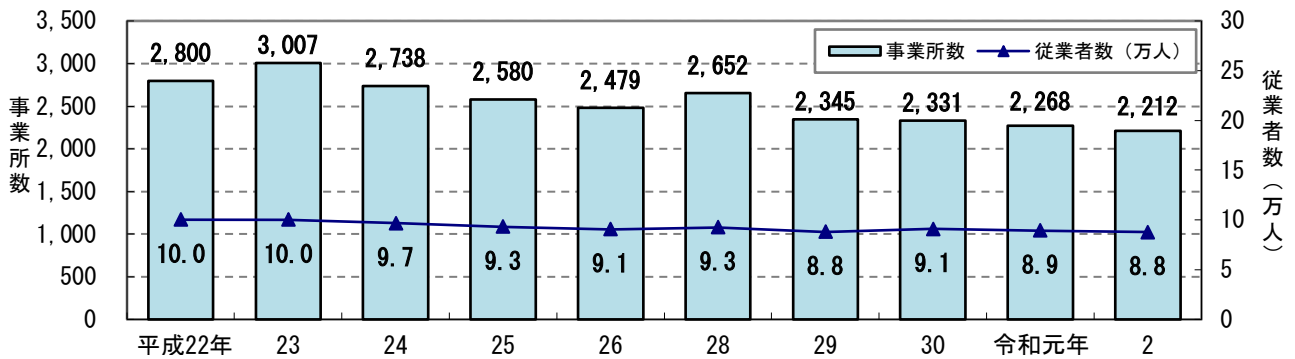
～臨海部の区を中心に15区で減少～

「2020年工業統計調査」について、横浜市分の結果速報がまとまりましたので、その要点について、お知らせします。

主な指標・特徴	令和2年	令和元年	増減数(額)	増減率	特徴
事業所数	2212 事業所	2268 事業所	△56 事業所	△2.5%	4年連続減
従業者数	8万7842人	8万9286人	△1444人	△1.6%	2年連続減
製造品出荷額等 (従業者1人当たり)	3兆9228億円 4466万円	4兆548億円 4541万円	△1320億円 △76万円	△3.3% △1.7%	3年ぶり減

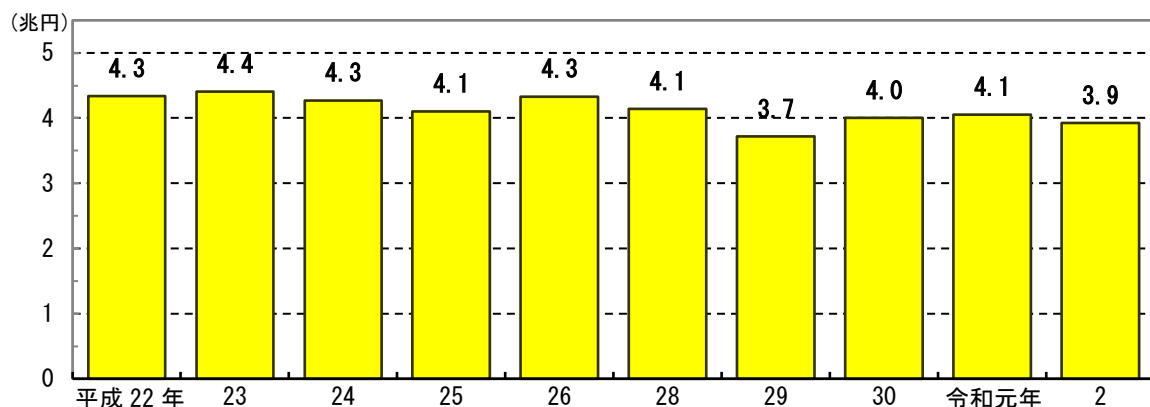
※表中の事業所数及び従業者数は調査年6月1日現在の実績、製造品出荷額等は調査年前年1年間(1~12月)の実績となります。

図1 事業所数及び従業者数の推移(従業者4人以上の事業所)



※平成28年以降は表示年次6月1日現在、平成23年が平成24年2月1日現在、その他が表示年次12月31日現在の数値となります。

図2 製造品出荷額等の推移(従業者4人以上の事業所)



※平成28年以降は表示年次の前年1年間、平成26年以前が表示年次1年間の数値となります。

1 事業所数 ～2212 事業所で、前年と比べ 56 事業所（2.5%）減少～

(1) 産業別

- ◇前年比、6 産業で増加、14 産業で減少
- ◇増加した主な産業は、電気機器（前年比 6 事業所・3.2%増）、ゴム（同 3 事業所・16.7%増）
- ◇減少した主な産業は、生産用機器（前年比 11 事業所・3.5%減）、はん用機器（同 10 事業所・7.8%減）

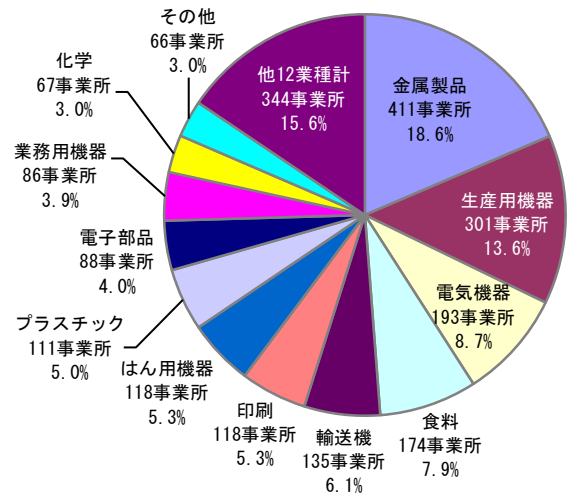
(2) 従業者規模別

- ◇前年比、大規模事業所で増加、中規模、小規模事業所で減少
- ◇大規模事業所 42 事業所（前年比 2 事業所・5.0%増）、中規模事業所 452 事業所（同 6 事業所・1.3%減）、小規模事業所 1718 事業所（同 52 事業所・2.9%減）

(3) 行政区別

- ◇前年比、4 区で増加、14 区で減少
- ◇増加数の大きな区は、旭区（前年比 2 事業所・3.1%増）、金沢区（同 2 事業所・0.8%増）
- ◇減少数の大きな区は、港北区（前年比 10 事業所・2.2%減）、戸塚区（同 7 事業所・6.0%減）

事業所数の産業別構成比（令和 2 年調査結果）



2 従業者数 ～8万 7842 人で、前年と比べ 1444 人（1.6%）減少～

(1) 産業別

- ◇前年比、11 産業で増加、13 産業で減少
- ◇増加数の大きな産業は、金属製品（前年比 1820 人・22.4%増）、電気機器（同 245 人・4.2%増）
- ◇減少数の大きな産業は、輸送機（前年比 2979 人・21.5%減）、電子部品（同 310 人・7.7%減）

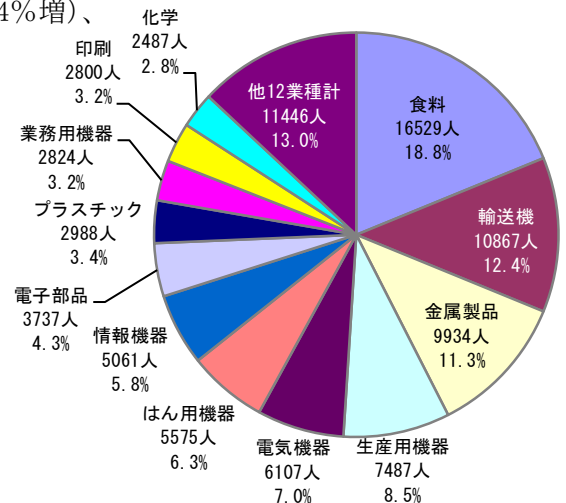
(2) 従業者規模別

- ◇前年比、大規模事業所で増加、中規模、小規模事業所で減少
- ◇大規模事業所 3 万 1268 人（前年比 812 人・2.7%増）、中規模事業所 3 万 5641 人（同 1752 人・4.7%減）、小規模事業所 2 万 933 人（同 504 人・2.4%減）

(3) 行政区別

- ◇前年比、4 区で増加、14 区で減少
- ◇増加数の大きな区は、緑区（前年比 276 人・9.0%増）、栄区（同 54 人・1.4%増）、旭区（同 39 人・2.4%増）
- ◇減少数の大きな区は、戸塚区（前年比 436 人・5.9%減）、金沢区（前年比 285 人・1.8%減）、都筑区（同 269 人・2.5%減）

従業者数の産業別構成比（令和 2 年調査結果）



3 製造品出荷額等（令和元年実績） ～ 3兆 9228 億円で、前年と比べ 1320 億円（3.3%）減少～

(1) 産業別

- ◇前年比、9産業で増加、13産業で減少 ※
- ◇増加額の大きな産業は、金属機器（前年比 721 億円・44.8%増）、飲料（同 131 億円・12.9%増）
- ◇減少額の大きな産業は、輸送機（前年比 1539 億円・29.8%減）、はん用機器（同 336 億円・15.7%減）

※ 2 産業は秘匿

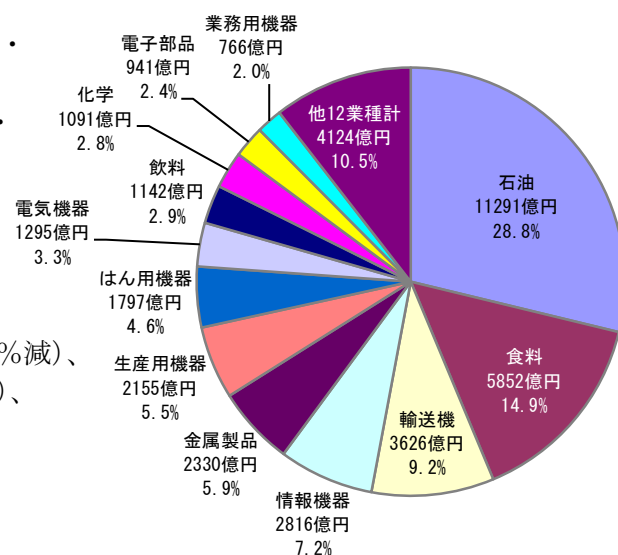
(2) 従業者規模別

- ◇前年比、全ての従業者規模で減少
- ◇大規模事業所 2兆 2175 億円（前年比 712 億円・3.1%減）、中規模事業所 1兆 3000 億円（同 439 億円・3.3%減）、小規模事業所 4052 億円（同 170 億円・4.0%減）

(3) 行政区別

- ◇前年比、3区で増加、15区で減少
- ◇増加額の大きな区は、緑区（前年比 77 億円・11.8%増）、栄区（同 12 億円・0.5%増）、旭区（同 10 億円・1.8%増）
- ◇減少額の大きな区は、磯子区（前年比 409 億円・3.0%減）、鶴見区（同 314 億円・4.7%減）、金沢区（同 237 億円・4.6%減）

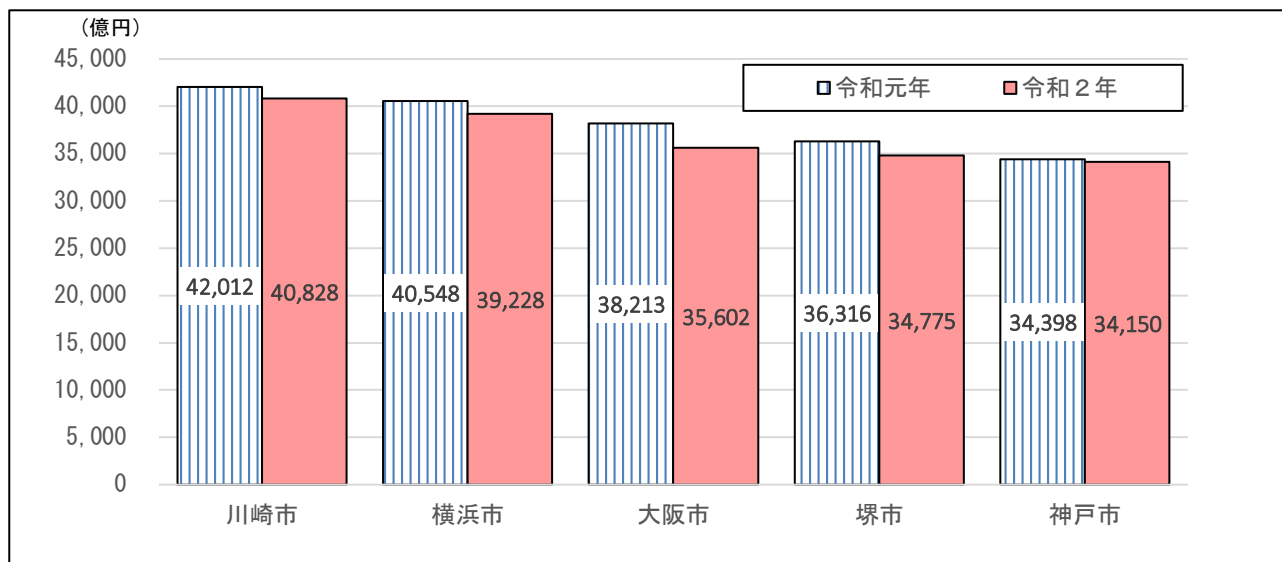
製造品出荷額等の産業別構成比（令和2年調査結果）



【参考1】神奈川県、全国との比較（従業者4人以上の事業所）

	横浜市		神奈川県		全国	
	実数	前年比(%)	実数	前年比(%)	実数	前年比(%)
事業所数	2,212	△ 2.5	7,247	△ 1.4	181,299	△ 2.1
従業者数(人)	87,842	△ 1.6	355,454	△ 0.1	7,697,536	△ 1.0
製造品出荷額等(億円)	39,228	△ 3.3	177,255	△ 3.9	3,221,260	△ 2.9
付加価値額(億円)	9,728	△ 3.6	50,566	△ 4.8	1,000,650	△ 4.1

【参考2】製造品出荷額等（政令指定都市上位5市）



《工業統計調査の概要》

工業統計調査は、我が国の工業の実態を明らかにすることを目的として実施しています。

2020年工業統計調査は、令和2年（2020年）6月1日現在で実施しました。

調査の対象は、日本標準産業分類に掲げる「大分類E－製造業」に属する事業所です。

2020年工業統計調査結果速報の各数値は、製造業に属する事業所のうち、従業員4人以上の事業所について主要項目を集計したものです。

○集計項目の定義等

・事業所数

令和2年6月1日現在の数値です。

・従業員数

令和2年6月1日現在で、当該事業所で働いている人の数です。したがって、他の会社などの別経営事業所から出向又は派遣されている人（受入者）も含まれます。一方、他の会社などの別経営の事業所へ出向又は派遣している人（送出者）、臨時雇用者は従業員に含めません。

なお、個人経営の事業所の家族従業員は、賃金・給与を支給されていなくても従業員としていません。

・製造品出荷額等

平成31年1月から令和元年12月における1年間の製造品出荷額、加工賃収入額、製造工程から出たくず及び廃物の出荷額及びその他の収入額の合計であり、消費税及び酒税、たばこ税、揮発油税及び地方揮発油税を含みます。

・従業員規模別3区分

従業員規模別集計においては、従業員規模により3区分し、従業員が300人以上の事業所を大規模事業所、30人～299人の事業所を中規模事業所、4人～29人の事業所を小規模事業所として集計しています。

・統計表中の産業中分類名

統計表中に使用している産業分類の略称は、次のとおりです。

09 食料	… 食料品製造業	21 窯業	… 窯業・土石製品製造業
10 飲料	… 飲料・たばこ・飼料製造業	22 鉄鋼	… 鉄鋼業
11 繊維	… 繊維工業	23 非鉄	… 非鉄金属製造業
12 木材	… 木材・木製品製造業（家具を除く）	24 金属製品	… 金属製品製造業
13 家具	… 家具・装備品製造業	25 はん用機器	… はん用機械器具製造業
14 紙製品	… パルプ・紙・紙加工品製造業	26 生産用機器	… 生産用機械器具製造業
15 印刷	… 印刷・同関連業	27 業務用機器	… 業務用機械器具製造業
16 化学	… 化学工業	28 電子部品	… 電子部品・デバイス・電子回路製造業
17 石油	… 石油製品・石炭製品製造業	29 電気機器	… 電気機械器具製造業
18 プラスチック	… プラスチック製品製造業	30 情報機器	… 情報通信機械器具製造業
19 ゴム	… ゴム製品製造業	31 輸送機	… 輸送用機械器具製造業
20 なめし革	… なめし革・同製品・毛皮製造業	32 その他	… その他の製造業

より詳細な内容については、本市ホームページ内の「統計情報ポータル」（アドレス：<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/tokei-chosa/portal/kekka/>）において速報本文を公表しますので、併せて御覧ください。

なお、この速報の数値は、後日公表する予定の「令和2年横浜市の工業」（確報）及び経済産業省から公表される数値と相違することがあります。

お問合せ先

政策局統計情報課長 入江 佳久 Tel 045-671-2050